

土木学会誌第 43 巻および論文集（昭和 33 年度）総目次

土
43

土木学会誌

1233
号 ページ

巻 頭 言

1958年を迎えて.....会長 工博 内 海 清 温... 1

会 長 講 演

わが国水力の将来と水力技術者の使命.....会長 工博 内 海 清 温... 7 1

講 演

建設技術海外事情報告講演会

欧米を視察して.....正員 工博 末 松 栄... 5 1
 東南アジアを巡りて.....正員 小 沢 久 太 郎... 5 4
 米国における科学技術の教育について.....正員 工博 石 原 藤 次 郎... 5 6

報 告

橋梁下に構造物を作る場合における既設橋脚の受け方に対する一考察.....正員 石 田 一 郎... 1 1
正員 石 河 野 康 雄... 1 1
 ヨーロッパのおもな港湾について.....正員 工博 永 井 荘 七 郎... 1 9
 鉄筋コンクリート中の鉄筋の電食現象におよぼすセメント混和材料の.....正員 工博 近 藤 泰 夫... 2 1
 影響について.....准員 武 田 昭 治... 2 1
准員 秀 島 節 治... 2 1
 赤城山鋼索鉄道建設工事について.....正員 隈 部 毅 一 郎... 2 9
 泥炭地におけるレールのクリープについて.....正員 工博 小 成 野 瀬 良 明... 3 1
准員 小 成 野 瀬 良 明... 3 1
 極端な斜め道路橋の一例について.....正員 南 俊 次... 3 7
 名古屋市高速度鉄道建設工事報告.....正員 井 上 幸 太 郎... 3 13
正員 高 見 敬 一... 3 13
 洪水波頂の計算に導水すべき二次微分値.....正員 工博 藤 芳 義 男... 3 19
 河川流出と降雨との関係.....正員 酒 井 一 郎... 4 1
正員 池 原 武 一 郎... 4 9
准員 中 井 善 人... 4 9
准員 中 井 善 人... 4 9
 八幡製鉄戸畑築港計画について.....正員 江 口 辰 五 郎... 4 17
 北海道連絡問題と港湾.....正員 工博 岡 部 三 郎... 5 11
正員 中 尾 光 信... 5 15
正員 上 友 彰... 5 15
正員 住 友 彰... 5 15
 有峰ダム工事計画について.....正員 市 浦 繁... 6 1
 欧州における鉄道の保線.....正員 松 原 健 太 郎... 6 11
 ソ連における地やまの人工凍結法.....正員 工博 原 田 干 三... 6 21
 干満差による軟弱地盤橋脚の動揺現象について.....准員 東 島 栄... 6 25
 放射性廃水の処理.....正員 工博 岩 井 重 久... 7 5
 鉄骨水平アーチ構造による海面仮締切工法について.....正員 桂 川 輝 長... 7 11
 コンクリートの動弾性係数の利用法.....正員 樋 口 芳 朗... 7 19
 橋梁の耐震設計に関する基礎的考察.....正員 工博 後 藤 尚 男... 7 25
 放射性廃棄物の処理および安全管理.....正員 工博 岩 井 重 久... 8 1
 直交異方性板の曲げ理論(追補).....正員 工博 成 岡 昌 夫... 8 9
 プレストレスト コンクリート桁のクリープの現場測定.....正員 菅 原 操... 8 19
 一級国道一号線(静岡市-藤枝市間)の夜間交通機関の騒音測定およ.....正員 堀 内 弘 顕... 8 29
正員 秋 山 芳 久... 8 29
正員 秋 山 芳 久... 8 29
正員 阪 西 徳 太 郎... 9 1
正員 西 井 勲 賢... 9 1
正員 西 井 勲 賢... 9 1
正員 石 山 弘 吉... 9 11
正員 矢 部 謙 介... 9 11
正員 相 原 清... 9 11
 海岸堤防におけるパラベットの曲度の一計算例.....正員 渡 部 儀 三 郎... 9 21

繫船岸の防衝工について.....	正員	肥後春生	10	1
筏橋（プレストレス合成桁）の鋼桁仮組時におけるプレストレス導入 および載荷実験.....	正員 正員 正員 正員	今井幸重 岩永重敏 伊藤倉一 土野隆六	10	9
対傾構の荷重横分布作用について.....	正員 正員	野田浅太郎	10	17
英国型原子力発電所の構造と土木工学上の課題.....	正員 正員	工博 丹羽義次	11	1
船台築造工事における海面仮締切工法について.....	正員	桂川輝長	11	9
小河内ダム工事報告.....	正員	佐藤志郎	12	1
花見川橋梁鉄筋コンクリート桁工事測定について.....	正員 正員 正員	河野通之 大田羊三 田中和三夫	12	25
連続合成桁の実例と、その模型試験について.....	正員 正員	橘善雄 近藤和夫	12	37
解 説				
逐次近似法による平方根、立方根の精度について.....	正員	工博 谷本勉之助	2	15
鉦山における廃滓かん止堤について.....	正員	坂口麗紀夫	5	25
構造解析における Digital Computer の応用〔I〕.....	正員	工博 成岡昌夫	12	43
寄 書				
土木工事における高分子工の応用.....	正員	工博 金森誠之	1	17
南極本観測におけるクラック、パドル対策について.....	正員	田原保二	1	23
建設技術の海外進出について —フィリピンの場合—.....	正員	三野定	2	17
インドの鉄鉦石と輸送問題.....	正員	鈴木秀昭	3	23
橋 梁 設 計 論.....	准員	島田静雄	4	31
京都大学工学部衛生工学科の新設について.....	正員	工博 岩井重久	5	30
シベリヤの水力発電計画.....	正員	工博 原田干三	7	33
日本最初の水準原点について.....	正員	楠善雄	8	37
プレストレスト コンクリート舗装の一考察.....	正員	工博 岡田清	9	25
文献調査は地味だが重要な仕事である.....	正員	樋口芳朗	10	25
資 料				
ドイツにおける橋梁の現状.....	正員	小寺重郎	1	31
開水路の平均流速公式について.....	正員 正員	工博 久田宝保	2	21
フランスにおけるコンクリートの施工に関する二、三の点について.....	正員	野口功	6	29
交通の単一流れについて.....	正員	毛利正光	10	21
Jaeger 理論による取水トンネル —調圧水槽— 水圧鉄管系の水撃圧 の検討.....	正員	嶋津公一	11	17
上路式溶接プレート ガーダー道路橋における 主桁および床組の配置 について.....	正員	遠藤篤康	11	23
1957年に発表されたコンクリート関係の論文について.....	正員	野口功	12	53
講 座				
寒地におけるコンクリート〔II〕.....	正員	工博 横道英雄	1	37
寒地の土木〔I〕.....	正員	高橋敏五郎	2	25
寒地の土木〔II〕.....	正員	高橋敏五郎	3	27
構造力学〔I〕—平 盤.....	正員	工博 奥村敏恵	4	35
構造力学〔II〕—平 板.....	正員	工博 倉田宗章	5	33
構造力学〔III〕—曲面構造.....	正員	工博 横尾義貫	6	33
構造力学〔IV〕—階差法とその構造力学への応用.....	正員	工博 成岡昌夫	7	39
構造力学〔V〕—極限設計法（1）.....	正員	工博 岡本舜三	8	41

構造力学[VI]—極限設計法(2).....	正員	工博 岡本 舜三	9 33
発電水力[I]—水路工作物.....	正員	宮地 一郎	10 19
発電水力[II]—鋼構造物(水圧鉄管).....	准員	佐藤 友光	11 31
発電水力[III]—発電所.....	正員	藤井 敏夫	12 57

文献抄録

号 ページ

号 ページ

6つの駐車改良条件.....	正員	渡部与四郎	1 43	衝撃を受けたケーブルの... 解析	准員	佐藤 吉彦	7 54
ストックホルムの新石油... 港	准員	須田 瀨	1 43	下水の消化スラッジから 発生するガスの採取並び に利用について	准員	丸山 速夫	8 49
ベルギー国鉄のロング レール	正員	宮本 俊光	1 44	タワミ、ヒズミの測定よ り得られた路盤の特性	准員	松野 三朗	8 49
ダブルサージタンクの安 定条件	正員	谷田沢正治	1 47	骨材スクリーン計画資料	正員	片岡 明	8 51
水深100mの海底地質調査.....	菊野 衛	2 33	活性汚泥成長率を水量的 にコントロールする方法	野中 徹	8 53		
戦後のベルリンの橋梁.....	准員	松本 嘉司	2 34	現場における土の動力学 の性質測定	准員	岩間 滋	8 54
合成法によるたけの高い ハリの計算	准員	阿部 英彦	2 36	トラック専用鉄道.....	准員	岩間 滋	8 54
興味あるアスファルト敷 設法	正員	小池 修二	2 37	アウトバーン修繕例.....	准員	岩間 滋	8 55
合成桁の断面決定法.....	正員	堀井健一郎	3 37	粘土の工学的性質.....	准員	岩間 滋	8 55
バーミンガム市の再開発... 抄録と文献目録について.....	准員	金安 公造	3 39	世界最初の溶接アルミニ ウム橋	正員	小池 修二	8 55
学会誌文献目録一覧表.....	4 47	不連続弾性支持床のハリ.....	立松 俊彦	9 41			
圧力トンネルに設置した 抵抗線ヒズミ計のプロテ クター	准員	佐藤 吉彦	4 48	セメント硬化に対する温 度の低下の影響について	正員	野口 功	9 43
セルラー コーファーマ ムの設計について	准員	垣中三樹男	4 50	鉄筋コンクリートのハリ における曲げキレツにつ いて	正員	野口 功	9 43
研磨シューによる波状磨 耗の削正	准員	伊能 忠敏	4 50	山地部における道路の交 通容量	准員	土屋 雷蔵	9 44
多項式型 Airy 応力関数 の直接解法	正員	矢島 基臣	4 52	自動車事故の経費につ いて	准員	土屋 雷蔵	9 44
トレンチ漏水の井戸によ る減圧	正員	箭内 寛治	5 43	ダム下流の洗掘について	正員	矢島 基臣	9 44
都市高速道路の設計示針... アメリカの新型式橋梁.....	正員	渡部与四郎	5 44	Passamaquoddy潮力計画	准員	岡本 一精	9 44
接合半無限板に働らく応 力	准員	佐藤 吉彦	5 46	内張鋼管の外圧による圧 潰について	正員	矢島 基臣	9 45
硫酸塩を含む粘土のセメ ントによる処理	准員	田中淳七郎	5 47	ゲオジメータおよびテル ロメータによる距離測量	正員	箭内 寛治	9 45
経済的なオランダの連接 トンネル	准員	北川 衛男	5 49	粗な斜面および透水性の ある斜面の波のそ上高	准員	片山 猛雄	10 39
鉄管路の工事経験と設計 方法	正員	湯浅 昭	6 41	連続系の最適減衰装置.....	准員	佐藤 吉彦	10 40
アスファルト混合物の反 覆荷重試験	准員	萩原 浩	6 43	鋼材の非弾性座屈.....	准員	佐藤 吉彦	10 40
三軸圧縮試験中の応力状 態	准員	岩間 滋	6 45	鉄道、道路立体併用の Abidjan 橋	正員	野口 功	10 40
照明と夜間交通容量.....	准員	金安 公造	6 46	大きな PC ケーブルの... 扇形定着の研究	正員	野口 功	10 40
イタリアでの構造物の模 型実験の発達について... (主としてアーチダム)	准員	林 正夫	7 49	プレストレスト コンク リート製品に対する高強 度細粒セメントの応用	正員	野口 功	10 41
連続流式タンクの試料採 取方法	正員	木村 慶見	7 50	格子桁橋の計算.....	准員	津野 和男	10 41
磁鉄鉱コンクリートの構 造的性質	准員	鶴尾 昭	7 51	高架橋の競争設計.....	准員	津野 和男	10 42
離岸構造物の設計波.....	准員	片山 猛雄	7 51	大型サージタンクの経済 性	正員	矢島 基臣	10 43
				レール波状磨耗は内部応 力に起因するか?	准員	伊能 忠敏	10 43

	号	ページ		号	ページ
都市研究における投入産出模型と貿易乗数模型	宮沢美智雄	10 44	バージニア州における滑り止め工法	松野 三朗	11 44
魚導捕獲装置に 500 万ドル (18 億円) の投資	高野 祐吉	11 39	汚泥処理の方法について	丸山 速夫	11 44
四辺を弾性支持された板の曲げ理論	佐藤 吉彦	11 39	工期, 工費, 材料節約の新しい土留法	福沢 清行	12 65
コンクリートの強度におよぼす温度の影響について	赤塚 雄三	11 40	円管における層流から乱流への遷移	日野 幹雄	12 65
鉄筋コンクリートビームの疲労について	野口 功	11 41	コンクリート中の空げき組織の発生と発達およびその効果について	赤塚 雄三	12 66
部分的プレストレストコンクリート構造	野口 功	11 41	オーストリア最長の自動車道路橋	津野 和男	12 67
鉄筋コンクリートスラブにおけるアーチ作用	野口 功	11 41	砕波の力の推定	片山 猛雄	12 67
1955 年アメリカ北東部を襲った洪水について	高秀 秀信	11 41	セントローレンス水力開発の進歩状況	尾形 武男	12 68
ジャージー市の汚水処理場	木村 慶見	11 42	補剛環のある円筒殻の座屈	佐藤 吉彦	12 69
粗い平板に沿う境界層について	日野 幹雄	11 43	買物客の楽園, 樹陰遊歩道の実験	新谷 洋二	12 70
			沈殿地における滞留時間の意義	丸山 速夫	12 71

土木学会論文集

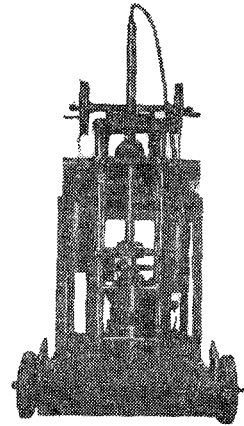
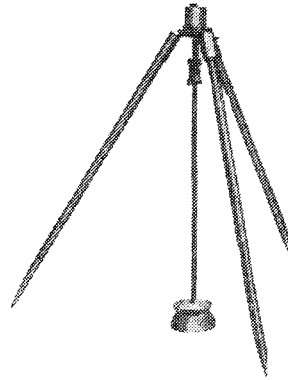
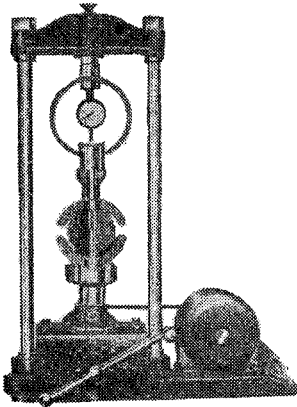
		号	ページ
洗掘機構についての基礎的研究	正員	粟津清蔵	52
高架橋の新構造方式と設計法	正員	五味 信	53
軌道狂いの合理的評価とその保守限度の設定について	正員 准員	工博 小 林 勇 佐 佐 木 繻	54 1
等高で, 剛比が一定の 1 層等径間ラーメンにおこる曲げモーメントの一般的傾向	正員	深 谷 俊 明	54 10
縦平均流速算定式の精度について	正員	春日屋 伸 昌	54 26
締固めによる土中の密度変化について	正員	谷 本 喜 一	54 35
桁橋構造の剛性に関する一研究	正員	工博 米 沢 博	54 43
界面電氣的性質からみた土の毛細管機構について	准員	浅 川 美 利	54 48
Affine 変換で表わした応力とひずみの基礎方程式	准員	島 田 静 雄	54 56
水面上に浮動する無限に広い板の振動 —— 一般式の誘導 ——	正員	工博 喜 内 敏	54 64
新しい平均値法公式およびそれに基づく流量算定式の誘導	正員	春日屋 伸 昌	55 1
土の圧密に練返しおよび影響	正員	内 田 一 郎 松 有 三 郎 小 西 一 郎 小 丹 川 義 次	55 10
レール継目部応力の光弾性学的研究	正員 准員	工博 工博 小 野 一 良 成 岡 昌 夫 大 西 島 幸 利	55 15
波状磨耗レールが受ける衝撃の測定	正員	工博 小 野 一 良	55 20
直交異方性平行四辺形板に対する階差方程式 —— 斜桁橋の解析に対する寄与 ——	正員 准員	工博 成 岡 昌 夫 大 西 島 幸 利	55 29
弾性基礎上の剛体の振動特性 —— 岸壁の地震時安定に関する研究 (第一報) ——	正員	梶 原 光 久	55 37
重力ダムの耐震性について	准員	小 坪 清 真	55 48
バネ支承で支持された連続桁の解法 —— 一回転と垂直の 2 方向にバネを有する場合 ——	准員	島 田 静 雄	55 57
移動荷重を受ける高次不静定構造物の解法	正員	近 藤 繁 人	55 59
The Governing Equations for Surging at the Surge Chamber of the Tail-Race Tunnel due to Load Rejection (放水路サージ Chamber における負荷遮断時のサージング計算式)	正員	工博 林 泰 造	56
流出函数による由良川洪水の解析	正員 准員	工博 石 原 藤 次 郎 高 瀬 信 忠	57 1

土のシキソトロピーと路床支持力	正員	森 麟	57	7
流量算定式の精度と測定方式の提唱	正員	春日屋 伸 昌	57	12
土の振動切削について	正員 工博 正員 准員	村山 朔郎 島 昭次 齋 藤 美	57	20
ボーリング孔を利用せる非定常流透水試験法について	正員	小 田 英 一	57	24
傾斜面上汚泥層の二軸および三軸自重圧密の実験的考察	正員	川 島 宗 晋	57	35
部分的に固定された辺を有する単純支持矩形板の曲げについて	正員 工博 准員	倉 田 宗 章 波 多 昭 吾	57	42
不静定構造物の弾性重心の拡張定義について	准員	島 田 静 雄	57	55
② On the Distribution of Suspended Sediment in Natural River	正員 工博 正員	田 中 修 一 杉 本 修 一	57	61
連続箱桁の Shear Lag について —横肋材の剛性を無限大と考えた時の一解法—	正員	小 松 定 夫	58	1
並列梯形ラーメンの二、三の性状並びに影響線について	正員	星 治 雄	58	10
電気相似法による斜格子桁の解析	正員	山 内 利 彦	58	18
衝撃荷重によるハリの塑性変形について	正員 工博	米 沢 博	58	23
浮子の運動機構と竿浮子の補正係数について	正員 工博	春日屋 伸 昌	58	30
イオン交換による放射性廃液の処理	准員	井 上 頼 輝	58	38
③ 時間的に振動する圧力を受ける傾斜管圧力計の流体力学的特性	正員 准員	増 田 重 臣 山 辺 重 春	58	44
Rouse, Ismail による浮流土砂量の解析的計算法	准員	木 村 喜 代 治	58	50
射流分岐水路の流量配分比について	正員 准員	嶋 祐 正 之 照	58	55
大阪駅の沈下およびこれに伴う被害に関する研究並びにその対策について	正員	藤 井 松 太 郎	58	63
砂のセン断におけるダイレタンスー効果	正員 工博	赤 井 浩 一	58	76
数種の砂の動弾性常数と動内部摩擦係数	正員	大 原 資 生	58	82
Earth and Rock-Fill Dam の耐震性に関する研究	正員 工博 正員	丹 羽 義 次 森 志 次	58	86
混合交通を考慮した道路の交通特性を示す常数(路線常数)について	正員 工博 正員	米 谷 榮 二 毛 利 正 光	58	95
多スパン桁の振動数方程式	正員	平 嶋 治 一	58	102
鉄道橋梁下部構造の運動性状について	正員	堀 松 和 夫	58	別冊
円形立坑周辺の弾・塑性応力状態にたいする近似解法	正員	川 本 眺 万	59	1
塚原重力ダムの振動実験とその考察	正員 工博 正員 准員	畑 野 正 忠 高 堤 一 忠	59	8
直交異方性平行四辺形板の斜交座標による階差方程式について(2) —斜桁橋の解析への寄与—	正員 工博 正員 正員	成 岡 昌 夫 大 村 彰 裕 深 部 彰 一	59	17
放流汚水の拡散希釈に関する基礎的研究	准員	南 部 特 一	59	26
地面浸食に関する二、三の水理学的考察	准員	土 屋 義 人	59	32
石狩川上流流域の流出機構の変化について	正員	木 下 武 雄	58	39
降雨特性に関する二、三の考察	准員	志 賀 是 文	59	43
粘土中の摩擦ゲイの支持力とその新測定法	正員 工博 准員	村 山 朔 郎 柴 田 徹 之	59	49
An Experimental Study on the Effect of Restricted Orifice Surge Tank	正員 准員	嶋 野 祐 幹 之 雄	59	57
幅の漸変する水路における水流の遷移現象と境界特性との関連に関する理論的研究	正員	岩 佐 義 明	59	別冊 (3-1)
コンクリート舗装の施工合理化に関する研究	正員	奥 田 秋 夫	59	別冊 (3-2)
吊橋用スパイラルロープの弾性的性質	正員 正員 准員	田 中 五 郎 西 脇 威 夫 島 田 静 雄	59	別冊 (3-3)

TA-311, マーシャル試験器

TS-196 衝撃式地耐力測定器
(最終販売価格 ¥ 89,000)

TC-226 コンクリートコア採取器



コンクリート
土質
アスファルト

試験器は信用ある



のマークを!

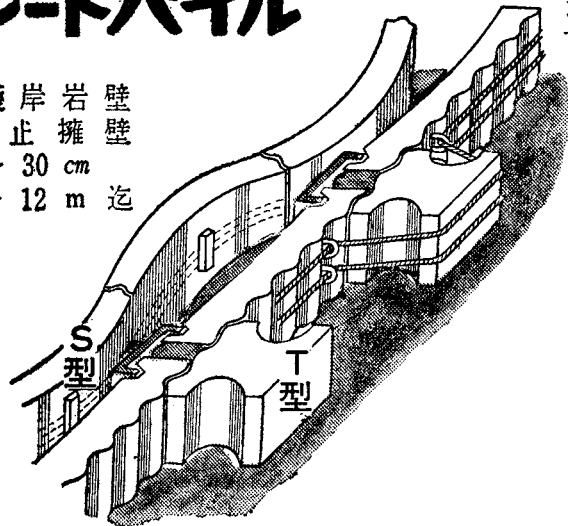
御紹介次第カタログ呈

本社：東京・千代田・九段2の1 TEL (33) 4650(営業直)
9821(代表)
工場：東京・品川・西大崎4の558 TEL (49) 4561(代表)

谷藤機械工業株式会社

ナガイシートパイル

壁 岩 岸 護 打 中 水
土 擁 止 土 室 下 地
厚 長 2 ~ 12 m 迄
さ 長 さ 4 ~ 30 cm



☆日米特許
☆カタログ呈上

鉄矢板や板柵工の時代は去る!!
ナガイシートパイル類は遠心力を以って
超高压縮を為す鋼弦コンクリートで水密
性・耐蝕性・弾力性を有し四角のステー
ムハンマーに打込可能の特殊製品であり
ます。

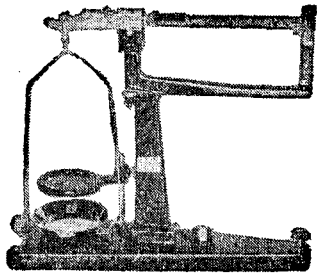
長井興農工業株式会社

本社 新潟市川岸町1の48
東京営業所 千代田区有楽町1(有楽ビル)
大阪営業所 西区靱下通り(春陽ビル)
名古屋営業所 中区宮出町46(大塚ビル3階)

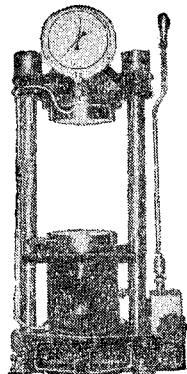
TEL (3) 5127~9 市外用 11
TEL (59) 0904・0919
TEL (44) 5478
TEL (24) 4779・時間外(4)6007

三興の

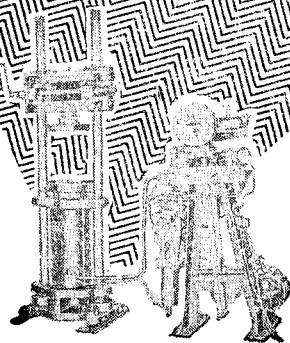
セメント材料試験機 コンクリート



200g~0.01g
トリプルビーム バランス



簡易耐圧試験機



60~200 吨
アムスラー型耐圧試験機

SANKO



OSAKA

製造販売

三興商事株式会社

本社営業所

大阪市城東区蒲生町四丁目二八番地
電話 城東 (33) 2967・5065 番

KSKの橋梁



型式 ゲルバー上流鋼鉄桁橋
創設土木現業所 鳥取橋

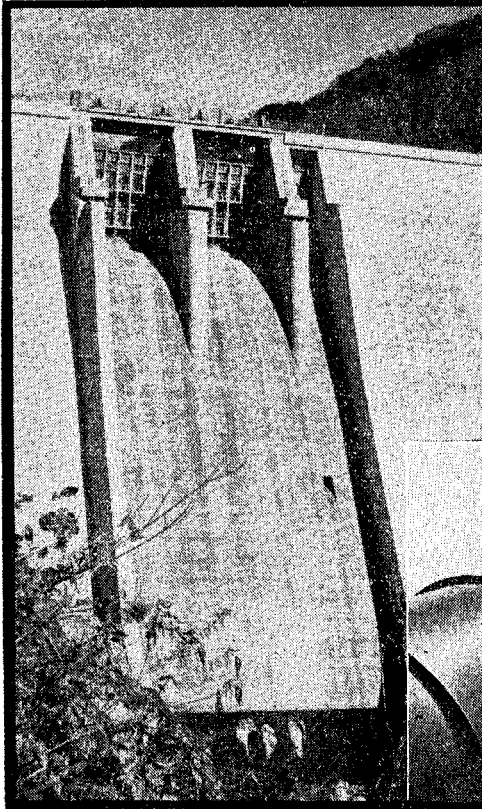
鋼鉄起遷転溶鉸
重車車
橋骨塔機台台接鉸

汽車製造株式会社



本社 東京都千代田区丸ビル3階
東京製作所 東京都江東区南砂町4丁目
大阪製作所 大阪市此花区島屋町406
札幌営業所 札幌市北一条西4丁目2
福岡営業所 福岡市天神町55

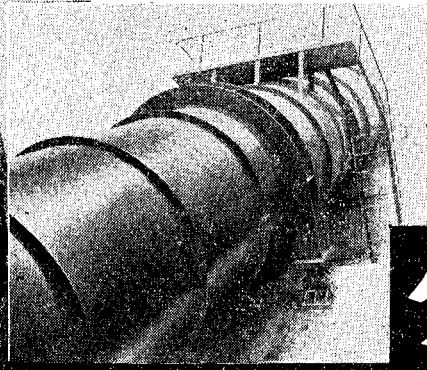
電話東京 (20) 1361(代)
電話東京 (64) 0122(代)
電話大阪 (46) 2851(代)
電話札幌 (3) 0686(代)
電話札幌 (3) 3076
電話福岡 (5) 1961(代)



水門・水圧鉄管は クボタ

ダム建設には
総合経営のクボタ製品を

水門・水圧鉄管・バッチャプラント・コンベヤ
サイロ・パワーショベル・モビークレーン・
ポンプ・バルブ・ディーゼルエンジン・鑄鉄管



久保田鉄工株式会社

大阪市浪速区船出町2丁目
東京・福岡・札幌・名古屋・室蘭

クボタ

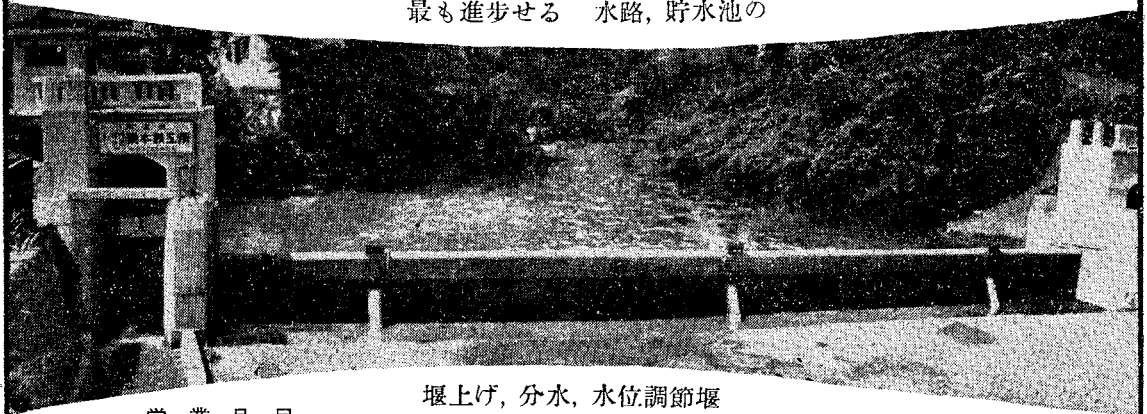
クボタの

全自動式

顛倒堰

(特許)

最も進歩せる 水路、貯水池の



営業品目

粉碎機・分級・分離機・濾過
混合機・攪拌・捏和機・浮遊
選鉱機・乾燥機・輸送運搬機
熔接鋼管・プレス・ゲート
鑄鉄管・バルブ・鑄鋼及特殊
鑄鋼品

堰上げ、分水、水位調節堰



株式会社 栗本鐵工所

大阪市東区唐物町4 TEL 代表 ②⑤ 3431
東京都中央区日本橋江戸橋2 TEL 代表 ②⑦ 6106
小倉・名古屋・札幌

セメントガン

グナイエーガンクリート—
シヨットクリート工とも言う

此の工法は砂とセメントを 高圧搾的に応用する最新工法である。従つてコンクリートの防水、修覆、補強等々に適応され主なる施工箇所は次の通りである。

貯水池、ダム、濾過装置、下水処理装置
タンク、スタヂュム、橋梁、海岸壁補修
建造物の防水及び補強、一般用水路等々
(型 録 贈 呈)

水道企業株式會社

本 社 大阪市北区中之島3ノ3朝日ビル八階
電 話 北 浜 (23) 6 7 3 0
営業所 東京・銀座6ノ3 朝日ビル二階
電 話 (57) 2 9 4 0



松尾橋梁

鋼 橋・鉄 骨・鉄 塔
その他鉄構物・熔 接

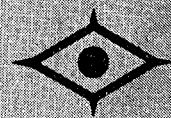
本 社 及 大阪市大正区福町二丁目三五番地
大阪工場 電話 泉尾(55) 一二四三と六
東京支店及 東京都江東区南砂町四丁目六二四番地
東京工場 電話 深川(64) 四一三一と五

P&H

ハーニッシフィーガ社と技術提携の

神鋼の掘削機

ショベル・ドラグライン
クレーン・トレンチホー
パイルドライバー
クラムセル・トラッククレーン



株 式 會 社

神 戸 製 鋼 所

神戸市舞合区脇浜一丁目

支社 東京・営業所 九州 名古屋 札幌

コンクリート伸縮目地板
ショインタイト
 (別名 エラストイト)
 アスファルト及セメント
防水工事

東京都千代田区
 神田小川町1-8 **高山工業**

セメント防水剤
ウォータイト
 セメント製軽量断熱材
セルコン
 壁 天井材. ヤハズラス

株式会社 電話 神田 (0161-3) (1301-2)

橋 梁

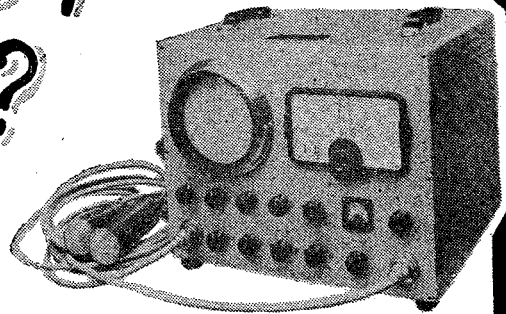


鉄 骨

株式会社 宮地鉄工所

本社及工場	東京都江東区南砂町九丁目二四七〇番地	TEL 深川 (64) 4141~5・8515
波田工場	長野県東筑摩郡波田村	TEL 波田 3 8・1 1 6
大阪営業所	大阪市西区西長堀北通一丁目五番地(四ツ橋ビル)	TEL (54) 1 6 0 2
名古屋営業所	名古屋市中区桑名町四丁目十八番地	TEL (23) 4011・1029
札幌営業所	北海道札幌市北二条西三丁目越山ビル	TEL (2) 6 8 1 9

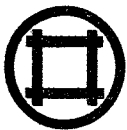
新時代には
Ultra Sani-Scope
 コンクリート道路の?
 厚さ測定・ヒビワレ測定
 強度推定・経年変化測定
 型枠取除期間・凝結変化測定
数秒で



超音波道路探査器

営業品目

セメントコンクリート・土質・アスファルト
 水理・各試験機・ヤング率剛性率測定器
 超音波伝播速度測定器・打撃法伝播速度測定器



株式
 会社 **丸井製作所**

本社 大阪市城東区蒲生町4の401 電話 城東 ③4083・2104
 出張所 東京都港区芝公園14号地9 電話 芝 ④3097